



これからの練習が未来を変える

「話したいことがたくさんあって、簡潔に話すのが難しかったです。練習したら今よりうまく言えそうです!」

思った以上に緊張して、頭が真っ白になってしまいました。練習が大事だと思いました。



声の大きさを調整するコツ

「普段の1.5倍」を意識
面接では、普段より少し大きめがちょうどいいです。
自分では「ちょっと大きいかな」と感じるくらいでOKです。

今回の講座では、面接は話す内容だけでなく、「待っている時の姿勢」や「第一印象」が非常に重要であることを学びました。特に印象は最初の7秒で決まると言われ、入室時の姿勢や表情、声の大きさが評価に大きく影響します。また、自分の番以外の過ごし方も見られていることを意識する必要があります。

自己PRは30秒から1分程度で、自分の言葉で簡潔に伝えることがポイントだそうです。ジェスチャーに頼りすぎるのではなく、言葉の力で表現することが求められます。面接官は話の内容だけでなく、その人の表情や雰囲気、人柄を通して「一緒に働きたいか」「会社の良い影響を与えてくれるか」を見ているそうです。

また、企業が高校生に求めているのは、特別なスキルよりも、コミュニケーション力や学ぶ姿勢だそうです。話を理解し、自分のものとして吸収していく力が重視されることが分かりました。マナーや面接は一度で身につくものではなく、繰り返し練習が大切です。挨拶の仕方や声の大きさなど基本的なルールを意識しながら、自分の言葉で伝える力を磨いていきましょう。

今回の経験を通して、自分の課題に気づいた人も多かったです。その気づきを大切に、これからの練習に取り組んでください。ここからが本当のスタートです。また、今回の講座にご協力いただいたPTAの皆さまに、心より感謝申し上げます。皆さんからの貴重なご意見や励ましの言葉は、今後の成長につながる大きな力となりました。

第一印象は7秒で決まる!

※ 進路便りの撮影禁止! 他の目的や別の場所で使うことも禁止です!